

第 340 回(平成 30 年 6 月)定例会
第 2 回各会派政務調査会長会 開催結果

1 日時

平成 30 年 6 月 11 日 (月) 午前 11 時 40 分から午後 0 時 10 分まで

2 場所

第 3 号館 6 階 第 2 委員会室

3 出席者

自由民主党	藤本百男	政務調査会長 (座長)
	浜田知昭	政務調査副会長
公明党・県民会議	伊藤勝正	政務調査会長 (副座長)
ひょうご県民連合	栗山雅史	政務調査会長
維新の会	住吉寛紀	政務調査会長
日本共産党	いそみ恵子	政務調査会長

(オブザーバー)

自由民主党	岡つよし	政務調査副会長
	戸井田ゆうすけ	政務調査副会長
公明党・県民会議	越田浩矢	政務調査副会長
ひょうご県民連合	前田ともき	政務調査副会長
維新の会	関口正人	政務調査副会長
日本共産党	きだ 結	政務調査副会長

4 当日配付資料

別添のとおり

5 会議概要

(1) 会派提案意見書案に対する態度表明・整理

各会派から他会派提案意見書案に対する態度が別添のとおり表明された。

その際、意見書案 2 「水素社会の実現に向けた取組の推進を求める意見書」について、次の発言があった。

○浜田自由民主党政務調査副会長

共産党からは水素エネルギーの開発、技術開発研究を進めることを否定しない、ひょうご県民連合からは、国の責任において進めるべきという話があった。水素社会の実現の取組の推進を進める意見書として、記以降の 1 から 3 を削除し、4 を中心とした意見書とすることで、再考に応じていただけないか。

○いそみ日本共産党政務調査会長

平成29年12月定例会に維新の会から同様の意見書が出たが、そもそも反対し、意見も述べた。一番の懸念は水素の製造過程からCO₂が発生することである。CO₂の削減という世界的な流れに逆行する。

○浜田自由民主党政務調査副会長

水素社会の実現の方向性については反対がないというのであれば、実現に向けて、CO₂の削減を含めた様々な技術開発を進めていく必要があるという意見書にまとめさせていただきたい。

○いそみ日本共産党政務調査会長

項目を絞るということであれば、一旦会派に持ち帰って検討したい。

○栗山ひょうご県民連合政務調査会長

記以降の項目を全部削除するというのではなくても、一部削除を求めている。全体的な趣旨には賛同している。

また、意見書案4「小中学校におけるプログラミング必修化に対する支援を求める意見書案」についても、次の発言があった。

○伊藤公明党・県民会議政務調査会長

IT化が進む中で、今の子どもたちは、小さいうちからプログラミングを知っており、また、既に社会的にそのような環境ができています。モデル校を視察したが、プログラミング教育は論理的思考を養うのに必要であり、今後ますます重要になる。商業的・政治的な色合いが含まれるという懸念については、1段落目を削除することにより、プログラミングに特化した内容とすることで、再考に応じただけでないか。

○いそみ日本共産党政務調査会長

教育の目的は、一人一人の人格完成である。新学習指導要領の改訂により、小学校でプログラミング教育が義務化された。基礎学力の形成、社会的な素養の涵養、豊かな感性の育み等、小学校は大事な時期である。2017年の未来投資戦略は経済界の意向を直接反映しており、企業利益の優先を基本にして、プログラミング教育を初等教育から取り入れた。教育の目的が企業に適應できる人材の育成になりかねない。また、子供が夢中になり、長時間パソコンを使用すれば、視力や学力の低下の恐れもある。そのため、再考はできない。

○伊藤公明党・県民会議政務調査会長

そもそもプログラミング教育に反対ということであればいたしかたないが意見だけ述べる。プログラミング教育は個々の個性が尊重されながらなされている。基礎学力の一部であり身につけなければならないものである。

(2) 意見書案の整理

(1) を踏まえ、座長において次のとおり整理した。

① 全会派一致の賛同が得られた意見書案

なし

② 全会派一致の賛同に向けて座長調整案を示す意見書案

意1 空き家対策の強化等を求める意見書

意3 旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書

意5 AYA（思春期・若年成年）世代の妊孕性温存への支援を求める意見書

意6 公共建築物における国産木材のさらなる利活用を求める意見書

意7 障害者スポーツ振興へのさらなる支援と環境整備を求める意見書

意8 旧優生保護法下における優生手術の被害者に対する補償及び救済等の実施による早期解決を求める意見書

意9 被災者生活再建支援法の拡充を求める意見書

③ 全会派一致の賛同が得られなかった意見書案

意4 小中学校におけるプログラミング必修化に対する支援を求める意見書

④ 座長預かりで提出可否を含め調整を行う意見書案

意2 水素社会の実現に向けた取組の推進を求める意見書

(3) 日程確認

第3回会議を6月12日（火）13時30分から開催することを確認した。